

反応パターンの解釈によるパーソナリティー検査の試み(1)

続 有 恒 富 安 芳 和^{*}
織 田 挥 準^{**} 荻 野 惇^{**}

I 問題

パーソナリティーの把握について今までさまざまな方法がとられてきたようであるが、これを大別すれば次の二つに分けることができよう。すなわち、

(1) 臨床的方法——臨床検査の結果をも活用はするが、終局的には、臨床家の臨床的面接、観察が中心となり、彼の診断をもとにして、ケース会議などで討論決定される。

(2) テスト法——このなかには、いわゆる性格テスト、インヴェントリーなどの自己評定的なものと、ロールシャッハ、T.A.T.などを中心とする投射法によるものとに二大別されるが、共通する特徴としては、被検者の反応の取り扱いが定められていて、反応に得点を与えた後、反応を一定のカテゴリーに分類したりする手続きに従って、それらが固定化される。その後にテスト全体の得点が計算されてプロフィールが描かれたり、反応が分類されたカテゴリー間の関係が吟味されて診断が決定されたりする。

パーソナリティー研究の方法としては、これらのほかに実験的方法もあるが、特定個人の性格診断の方法としては、上記の二つであるといえよう。ところで、この二つの方法には、それぞれ欠点がある。

(1) 臨床的方法による場合、それは個々のケースに密着しており、当の被検者の独自性を十分に考慮した把握がなされる。その限りではテスト法に比べて、はるかに具体的で生々したもののがえられるのである。しかし、反面、その把握の客觀性または公共性については十分な保証があるとはい難い。他の臨床家または臨床チームが同一の診断に到着するかどうかの信頼性の保証も明らかではない。さらに、この方法で処理できる数は決して多くはない。したがって、特に重大な問題をかかえている個人についてしか適用しないことになる。多くの児童・

生徒などについて比較的短時間に診断を下すことは到底不可能である。

(2) これに対して、テスト法、とくに臨床検査を除く、インヴェントリー形式のものは、短時間に多数の被検者を処理できる点、その結果の処理方法が客觀的であって、一義性を有する点では非常に優れたものであり、診断の根拠についても、一応標準化の手順を経て明らかになっている。しかし、この方法には幾つかの前提的仮定が含まれている。すなわち、

- i) テスト項目は、すべての被検者にとって同じ意味に理解されること
- ii) 各項目に対する反応は、常にただ一つの意味をもつものであること
- iii) 各項目は被検者にとっても、作成者が定めたと同様の重味を有すること（ほとんどの場合、各項目は均一の重味を与えられている）

などである。したがって、テスト結果について、被検者個々人の独自性を考慮する余地はまったくない。さらに、テストの下位テストなり、カテゴリーなりは、作成者がそれ相応の考え方や手続に従って定めた一定の特徴を示すものであって、その考え方には従わない限り、結果の利用はほとんど不可能である。いわゆる「教育現場」では、テスト結果の現場的解釈に苦しむこととなり、その利用に困難を来すことになる。

(3) 臨床検査（投射的テスト）については、いわば、臨床家の診断と自己評定的テストとの中間を行くものともいえようが、一方では、それがパーソナリティーのダイナミックな把握に有利であるとはいえ、やはり、一定の立場に立った結果処理の方式に従わざるをえず、その点でテストとしての利点とともに欠点をも示すのである。また他方では、検査者の恣意によらない一定の方式を、検査者に訓練することによって客觀性とともに専門性をももたせようとするが、それは逆に、検査処理の能率を低下させることとなっている。

* 金沢大学教育学部講師

** 名古屋大学大学院教育学研究科博士課程学生

反応パターンの解釈によるパーソナリティー検査の試み

このようなそれぞれの方法の欠点をカバーし、利点を生かすような方法を探してみると、学問的な意味においても、実際的な意味においても、興味深く、また有意義である。その方向での試みをやる場合、従来のテスト法の欠点を克服することが最初に考えられる。すなわち、

(1) 一つ一つの項目に対する反応を、固定的に取扱うことではないこと——パーソナリティー検査項目がすべてそうであるとはいえないが、多くのものは、他の項目に対する反応との関係をみるとことによってその意味するところが変ってくる。例えば、神経質的傾向をみる項目としてよく用いられる「いろいろして、じっとしてられない」に対して肯定しても、高知能の人の場合と低知能の人の場合とでは、知能と関係づけたとき、かなり違った性格像が浮んでくる。また、「とびあがるほどうれしくなって、はしゃぐことがある」に対して肯定しているか否定しているかによって、「いろいろする」意味も変ってくる。このように、多数の項目に対する反応全体を関係づけて、その意味を解釈していくことによって、反応の固定化した取り扱いからくる歪みを解消することができると考えられる。

(2) 項目の重味を反応全体のなかで調整していくこと——反応の意味を固定化しないのと同様に、ある人のパーソナリティーを推定、解釈する場合、どの項目への反応に重味をおくか、どの項目への反応は比較的周辺的位置のものとして扱うかは、固定的に一定しておくわけにはいかない。前の例を使うならば、ある場合には「いろいろ」が重要ポイントであり、他のある場合には「はしゃぐこと」が重要ポイントとなる。

(3) 項目の意味がすべての被検者にとって同じ意味に理解される、というパーソナリティー検査の前提は、もっとも克服の困難なものである。しかし、一つの手段としては、テスト項目に対して、肯定一否定あるいは積極一消極的な反応を求めるというやり方は、否定や消極的反応が多義的であることから、余り望ましい方法ではない。これに代えて、一対になった bipolar な項目を与えることによって、その意味を限定することができる。

A? yes or no

ではなくて、

A? or B?

A? or C?

とすることにより、Aの意味もより一義化される。さらにその上に、他項目に対する反応をも含めた全体から、AまたはBとしたその意味を解釈することもできる。AまたはBを選択するという反応のなかには、自己

の現実を客観的に判断したものではなく、むしろ「自己はかくあらまほしきもの」という願望的な反応が含まれている場合もあるから、そのようなものをも含めて全体の反応を見直すことが一層有効となる。

このようにして、従来のパーソナリティー検査の欠点を克服していくことは、必然的に、項目に対する反応を、被検者の示すパーソナリティー兆候と見、その兆候群から、パーソナリティー全体を解釈していくことを臨床的診断に接近したものとなる。ここでは、そのような方向への予備的試行を報告し、将来の可能性を検討してみようとするものである。

II 手 続 き

1967年2月、朝日新聞社中部本社からの依頼によって、小型コンピューターを利用して「学習指導のためのテスト」を作成することになった。この機会に便乗して、上記のようなパーソナリティー検査を試作してみようとしたのである。

この際の目的は、

- (1) 中学生および高校生に適用するもの
- (2) 生徒に対して、今後の心がけをアドバイスする言葉を与えてやること。ただし、できるだけ、望ましい点だけを助長するようなものとすること
- (3) 短時間で実施できること
- (4) 可能な限り多数のバラエティーのあるアドバイスが得られること

などであった。

1. Dimension の選定——パーソナリティー把握のために、どのような次元が有効であるかは、研究者の理論的立場の如何にも関係し、さまざまなものを考えることができる。しかし、あるパーソナリティー理論から導き出された次元は、それを忠実に、また妥当に反映するような項目を作り出すことが極めて困難である。それは、後に述べるようなわれわれの手続きの進展の間にも明らかにされたが、さらに、われわれの考え方としては、幾つかの項目に対する反応を固定的に取扱わないものであるから、ある項目またはそれへの反応が、常に固定的にある次元に沿ったものであるとは考えないということにつながっているのである。そこで、次元の選定は、特定の理論にかかわらず、日常的行動理解の際に用いられる観点を吟味整理し、そのなかで比較的独立であるようなものを項目化することとした。このような日常的行動理解の方法が、意外にも有効であることは、別の仕事として、われわれが既にたしかめてもある。

極めて短時日の間に作成しなければならなかったの

共 同 研 究

で、次元の選定に十分な手間と時間をかける余裕はなかった。そこで、われわれのはか、助手および大学院学生諸君の協力を求めて、中学生高校生の行動特徴を示す両極的次元を列挙していった。それは、両方の極に相当する特徴をもつ生徒が実在すると考えられるものであることを条件とした。そこで提案され、一応考慮することになった次元は以下の30対であった。

- | | |
|--------------------------------------|-------------------------------------|
| 1) 仲裁型 | ケシカケ型 |
| (友だちの間で争いが起ったとき、仲に入つて調停をする役をとる型) | (争いに油をそそぐような言動をし事態を紛糾させて喜ぶような型) |
| 2) 割切り型 | 割り切れない型 |
| (物事をアッサリ割り切つて判断処置する型) | (割り切って考えるべき事柄でもなかなか割り切つてしまえない型) |
| 3) 類似点注視型 | 相違点注視型 |
| (二つ以上の物事その他の類似点にすぐ気づき、これを強調する型) | (二つ以上の物事その他の類似点よりも差違点に気づき強調する型) |
| 4) 貸金記憶型 | 借金記憶型 |
| (自分が他人から借りたことよりも、自分が貸した方のことを忘れないタイプ) | (自分が他人へ貸したことよりも他人から借りた方のことを忘れないタイプ) |
| 5) 質型 | 量型 |
| 6) 仕切屋型 | 宝石屋型 |
| (何でも彼でもかき集めてとつておくタイプ) | (いいものだけを大事に残し、他は捨てて顧ないタイプ) |
| 7) 性悪説信奉型 | 性善説信奉型 |
| (人の性は悪であるという考え方から他人の行動をみていくタイプ) | (人の性はもともと善であるという立場から他人を理解するタイプ) |
| 8) 悲観型 | 楽観型 |
| 9) 石橋たたき型 | 綱渡り型 |
| (慎重の上にも慎重で、確実だと思われることしかしないタイプ) | (かなりの危険を冒しながら、いつも危い橋を渡るタイプ) |
| 10) 開拓型 | 整理型 |
| (新しい事を先に立って切り開いていくが、あと始末はやらないタイプ) | (大まかに切り開かれたあとをキチンと整理し完成していくタイプ) |
| 11) ヒラメキ型 | 努力型 |
| (いろいろのアイディアが湧いて来る頭の回転の早いタイプ) | (頭の回転は早くないが、ツコツと積み上げていくタイプ) |
| 12) 太く短かく型 | 細く長く型 |
| 13) 小細工型 | 大車輪型 |
| (こまごまとした仕事を丹念にやるのが得意なタイプ) | (大まかな仕事を短時間に猛然とやり終えるのが得意なタイプ) |
| 14) リベート型 | 負債型 |
| (贈物をもらったとき、当然のリベートだと考えるタイプ) | (贈物をもらうと、新たに借りが増えたと感ずるタイプ) |

- | | |
|---------------------------------------|---------|
| 15) 文科型 | 理科型 |
| 16) ヒガミ型 | ウヌボレ型 |
| (何かにつけてヒガミがち)(すぐウヌボレてしまうタイプ) | |
| 17) 花型 | 団子型 |
| (団子より花を賞めるタイプ)(花を賞めるより団子に気をとられるタイプ) | |
| 18) 表役型 | 裏役型 |
| (とかく表面に出たり、先頭に立つたりする役割を好むタイプ) | |
| (とかく人目にたたず、縁の下の力持式の役割をとりたがるタイプ) | |
| 19) 論理型 | 直観型 |
| 20) 洪水型 | ハシゴ型 |
| (物事を進めていく場合、関連する全てにわたって全面的にジックリと進め) | |
| (物事を進めていく場合、要點と思うところを中心にして早く片づけるタイプ) | |
| 21) ギャンブル型 | 貯金型 |
| (とかく一か八かのタイプ)(何事も積み上げていくタイプ) | |
| 22) 一途型 | 併行型 |
| (一度に一つのことを打ちこんでやるタイプ) | |
| (一度に二つ以上のことを併行的に進めていくタイプ) | |
| 23) 奉仕型 | 搾取型 |
| (他人に対してあれこれと世話をやき、サービスにいつとつめるタイプ) | |
| (他人に対しては何かにつけて利用していこうとつとめるタイプ) | |
| 24) 模倣型 | 創造型 |
| 25) 現実型 | ロマンチック型 |
| 26) 嫁取り型 | 婿入り型 |
| 27) 深情型 | 博愛型 |
| (好きとなったら何事につけていつもトコトン好きになってしまいうタイプ) | |
| (好きといつても他の事にもいくらも好きなことがあるタイプ) | |
| 28) オメデタ型 | 陰険型 |
| 29) ガキ大将型 | 従僕型 |
| 30) 権威型 | 多數型 |
| (判断のよりどころを何か)(判断のよりどころを多数者の権威に求めるタイプ) | |
| (判断のよりどころを何か)(の動向に求めるタイプ) | |

次に、これらの諸次元のうち、相互に関係の深いものはまとめ、そのまとまり (cluster) のなかから一つずつの次元を抽出しようとした。本来ならば、これら諸次元を適切に代表する一対のテスト項目を作り、これを準備テストにかけ、その結果の相関を計算してみるのが当然であるが、今回はその暇がなかったので、われわれ7名が、30個の次元相互に関連性があるかないかを討論し、一致したところをとって行った。その結果幾つものまとまりは出来なかったけれども、他の諸次元との関連性を認められた回数の少ないもの (9回以下) 13次元を選び、さらに、そのなかから「望ましさ」が表面に出て、

反応パターンによるパーソナリティー検査の試み

テスト項目の作りにくいもの2次元を落し、11個の次元を選んだ。

2. テスト項目の作成と選定——上記のようにして選定した11個の次元のそれぞれにつき、中学生、高校生に理解でき、しかもその次元に沿っていると考えられるテスト項目を、

A? or B?

の一対のどちらかを選択させる形式で作成した。1個の次元につき5個程度のテスト項目を作成しようとしたが、日時に迫られて、結局、表1に示したような38対の項目しかできなかった。これを本学部附属高等学校および中学校の第2学年の生徒について、3件法で答えさせた（高校は男女合計89名、中学は男女合計91名）。

この結果について、同一次元に沿うものと考えて作成した数個のテスト項目相互間の相関表を作つてみると、

相関係数を計算するまでもなく、多少とも有意らしい係数値が求められるだろうと見込まれるものは全部のうちでわずかに一、二にすぎなかった。このことは、先にも述べたように、ある次元を想定して、その次元を代表する項目を作成することが極めて困難であることを示している。

そこで、各項目についての反応の分布が、中学生・高校生それぞれで、AまたはBの一方に極端に偏っておらず、また「A、Bどちらともいえない」とする不定答が少ない項目（例えば、表1で項目10）を選び出した。項目の番号で示せば、3, 7, 8, 10, 11, 19, 20, 29, 36などである。これらのなかから、同一次元として作成したもの（相関が有意でないにせよ）、学校の生徒、しかも男女共通に実施しうるもの、などの点を考慮し、10, 11, 20, 36を採用することとした。しかし、これだけで

表1

項目選定のための予備テストの結果*

A %	A	Aとらえ ともとな もどもい Bちい			B	B
1. 数学の問題を解くときなどに、教わった以外の解き方がないかと考えてみるとが多い。	39.6	0.0	60.4	数学の問題を解くときなどに、教わった通りの解き方で考えてみると多い。		
	21.4	2.3	76.4			
2. 復習よりも、むしろ予習に力を入れる方である。	19.8	2.2	78.0	予習よりも、むしろ復習に力を入れる方である。		
	52.8	20.2	27.0			
3. 切手を集めるなら、他人の持っていないものを集めたい。	35.2	0.0	64.8	切手を集めるなら、もれなく集めたい。		
	49.5	5.6	45.0			
4. ものごとの計画をたててしまうと、もうこれで自分の仕事がすんだような気になる。	15.4	0	84.6	ものごとの計画がたつと、これからが自分の仕事だと思う。		
	42.7	3.4	54.0			
5. 旅行に出かけると、すぐ次の旅行はどこにしようかと考える。	15.4	4.4	80.2	旅行に出かけると、あの整理を考えながら記録や写真をとっていく。		
	24.7	16.9	58.4			
6. 欲しいものがあったら、小遣いの前借りをしてでも買う。	12.1	0	87.9	欲しいものがあったら、小遣いをためてから買う。		
	29.2	5.6	65.2			
7. 試験のときなど、出そうなところをしっかり勉強する。	28.6	1.1	70.3	試験のときなど、どこから出てもいいようになにしっかり勉強する。		
	40.5	14.6	45.0			
8. ものごとをするとき、失敗の危険など考えていたら何もやれない。	44.0	3.3	52.8	ものごとをするとき、失敗の危険のないことを確かめてやるべきだ。		
	56.2	6.7	37.1			
9. トランプで勝つと思ったら、全部をかける。	25.3	1.1	73.6	トランプで勝つと思っても、全部はかけない。		
	32.6	2.3	65.2			
10. 上級学校を受験するとすれば、多少危険があっても自分の受けたい学校をねらう。	49.5	1.1	49.5	上級学校を受験するとすれば、十分考えて間違いない学校をねらう。		
	54.0	3.4	42.7			

共 同 研 究

11. 学校の授業科目の好き嫌いがはげしい。	28.6	4.4	67.0	学校の授業科目にとくに好き嫌いはない。
	48.3	4.5	47.2	
12. いろいろなことを広くできる人にはなれそうもない。	42.9	15.4	41.8	一つの事を徹底的に深くやる人にはなれそうもない。
	41.6	19.1	39.3	
13. 数は少なくとも、本当に理解してくれる人があればいいと思う。	35.2	8.8	56.0	誰れにでも好かれたらいいと思う。
	46.0	21.4	32.6	
14. とことん好きな人がいる。	46.2	19.8	34.1	好きな人がやたらにいる。
	49.5	21.4	29.2	
15. いい人は少ないものだ。	4.4	1.1	94.5	人にはみなそれぞれいいところがある。
	4.5	1.1	94.4	
16. なるとしたら俳優になりたい。	24.2	7.7	68.1	なるとしたら演出家（プロデューサー）になりたい。
	28.1	15.7	56.2	
17. グループ学習のとき、発表役をやりたい。	33.0	3.3	63.7	グループ学習のとき、準備役をやりたい。
	14.6	18.0	67.4	
18. 会社に勤めるなら、営業部（セールス・販売）がいい。	19.8	0	80.2	会社に勤めるなら企画部（立案・計画）がいい。
	21.4	4.5	74.2	
19. なるとしたら超特急の運転手になりたい。	62.6	6.6	30.8	なるとしたら超特急の専務車掌になりたい。
	69.7	12.4	27.0	
20. やるとしたら、受付（役）がいい。	58.2	7.7	34.1	やるとしたら、電話交換手がいい。
	55.1	18.0	27.0	
21. ヒラメキはあるけれど根気がない。	62.6	7.7	29.7	根気はあるがヒラメキはない。
	57.3	25.9	16.9	
22. コツコツやっている人はバカにみえる。	4.4	17.6	78.0	何でもカンでやっている人はそのうちひどい目にあう。
	5.6	32.6	61.8	
23. 工夫することでは人にまけない。	60.4	13.2	26.4	根気では人にまけない。
	46.0	37.1	16.9	
24. 仕事の途中で、もっとよい考えを思いついて方針をかえることが多い。	81.3	1.1	17.6	仕事は最初の計画通り最後まですすめることが多い。
	85.4	5.6	9.0	
25. まことにきた満月はバスケット・ボールより大きい。	24.2	9.9	65.9	まことにきた満月はソフト・ボールより大きい。
	30.3	15.7	54.0	
26. 人工衛星に乗ったとしたら、外の景色をみてみたい。	63.7	1.1	35.2	人工衛星に乗ったとしたら、中の装置を調べてみたい。
	75.3	4.5	20.2	
27. 入学試験に数学や理科がなければいいと思う。	27.5	19.8	52.8	入学試験に国語や社会科がなければいいと思う。
	39.3	28.1	32.6	
28. 病気は医者の扱いや薬よりも、気持ちの方が大事だ。	74.7	4.4	20.9	病気は気持ちの持ち方よりも、医者の扱いや薬が大事だ。
	57.3	13.5	29.2	

反応パターンの解釈によるパーソナリティー検査の試み

29. アメリカの国旗を「星条旗」でなくすると、アメリカの感じがしなくなる。	69.2	2.2	28.6	アメリカの国旗は「星条旗」以外のものにかえてもかまわない。
	60.7	5.6	33.7	
30. 専門家でない多くの人たちが反対しても、専門家の判断に従う方がいい。	35.2	8.8	56.0	専門家がいいといつても、皆が反対することはやらない方がいい。
	46.0	21.4	32.6	
31. いやなことでも、ボスの言うことはやるべきだ。	0	7.7	92.3	いやなことでも、皆が賛成ならやらべきだ。
	4.5	12.4	83.2	
32. 皆に入気がなくとも、勉強がすばぬけてできるのが模範的生徒である。	3.3	6.6	90.1	勉強はできなくとも、皆のためにつくすのが模範的生徒である。
	0	25.9	74.2	
33. 智恵のある人がひとりで考えた方が、良い考えが出る。	7.7	1.1	91.2	皆で考えた方がよい考えが出る。
	11.2	9.0	79.8	
34. すぐれた人が「いい」ということはやっぱりいい。	18.7	64.8	16.5	皆が「いい」ということは、やっぱりいい。
	25.9	36.0	38.2	
35. 勉強しているときは、まわりの人の話し声が気にならない。	55.0	13.2	31.9	勉強しているときでも、まわりの人の話についていける。
	39.3	22.5	38.2	
36. 商売をやるとしたら、専門店をやりたい。	69.2	0	30.8	商売をやるとしたら、多角経営でいきたい。
	61.8	1.1	37.1	
37. 一つの事をやりだすと、それしかできない。	62.6	13.2	24.2	同時にいろいろなことをやっていないと落着かない。
	62.9	14.6	22.5	
38. 人が次にやろうとしていることが事前にわかることが多い。	64.8	13.2	22.0	人に呼ばれておどろくことが多い。
	64.0	20.2	15.7	

* 表中の数値は上段が中学生（人数91名）、下段が高校生（人数89名）の比率（%）である。

表2

試作したパーソナリティー・テスト（P A S—4）

質問 下に①から⑥までの、6つの項目があって、それぞれAとBとの対になったことが書いてあります。あなたの性質をよくよく考えて、AとBとのどちらにあてはまるか、あるいは、近いかをAまたはBの記号で答えてください。かならずAかBかにきめてください。答は右側の枠のなかに書いてあるAかBかのどちらかを○でかこんでください。

A	B	答
11.① 学校の授業科目の好き嫌いがはげしい。	授業科目に、とくに好き嫌いはない。	A B
10.② 上級学校（高校や大学）を受験するにすれば、多少危険があっても自分の受けたい学校をねらう。	上級学校を受験するとすれば十分考えて間違いない学校を受ける。	A B
27.③ 入学試験に数学や理科がなければいいなと思う。	入学試験に国語や社会科がなければいいなと思う。	A B
21.④ ヒラメキはあるけれど、根気がない。	根気はあるが、ヒラメキがない。	A B
20.⑤ やるとしたら、受付（役）がいい。	やるとしたら、（電話）交換手がいい。	A B
36.⑥ 商店を経営するに専門店をやりたい。	商店を経営するに専門店をやりたい。	A B

共 同 研 究

は、項目数が不足であるので、予備テストの結果に多少問題はあるが、21と27の項目を追加して、6項目とした。

3. テストの編成——最終的なテストの形は表2に示したような6項目編成で、反応パターンは、したがって $2^6=64$ になる。これにさらに、知的能力の水準を考慮することとし、これを上、中、下の3段階で扱うこととしたから、反応パターンは192通りということになる。知的能力をとり入れるためには、知能検査でいえば、

上……I.Q.120以上

中……I.Q.80～125

下……I.Q.85以下

ぐらいのものを、分割部分を重ねた形で考えたが、実際には 5×5 個の数字の直接記憶（数字とその位置との正しい再生数）のテストによって分けることとした。その分割点は、附属中学校および高等学校生徒（前記の者）の予備テスト結果から定めた。

さて、問題は、このテストの反応パターン192個のそれぞれについて、そのパーソナリティー像を描き、それに対して、好意的なアドバイスを導くことである。これについては、われわれ筆者4名が、1つのパターンごとに20分～30分の討論を重ね、一致した解釈をまとめていった。この際、依頼の主旨もあり、また、日時の余裕も極めて僅かであったので、パーソナリティー像についての記録を残すことが出来なかったのは残念至極であった。それぞれのパターンごとに与えることに一致したアドバイスは、別表2の通りである。

テストを実施した後は、別表1によって、知的水準を抜いた64のパターンの番号を調べ、別表2によって、知的水準を加えた該当箇所を見ればよい。

III 結 果

3月18日から25日までの8日間に、このテストを受けた者は2千数百名にのぼったが、このなかから、中学生または高校生であることが明瞭である者の数は、表3に示したように、総計1,080名で、このうち女子は248名であった。

直接記憶テストは集団的に実施し、必しもテスト実施上の管理は十分ではなかったが、大部分は「中」レベルであった。

そこで、知的水準を除いた64のパターン別の出現頻度を調べると、表3のようであって、パターン番号8を除いて、他はすべて出現している。このことから、このテストは、ありうるすべての反応パターンを網羅していた

ということができる。パターン8は、表でもわかる通り、

- 1) 学校の授業科目の好き嫌いがはげしい。
- 2) 上級学校を受験するとすれば、多少危険があっても自分の受けたい学校をねらう。
- 3) 入学試験に数学や理科がなければいいなと思う。
- 4) 根気はあるが、ヒラメキがない。
- 5) やるとしたら（電話）交換手がいい。
- 6) 商店を経営するとしたら、多角経営でいきたい。

という、非常に矛盾の多いものであって、このような反応パターンは出るとしても極めて稀であろうと思われる。

反応パターンの出現頻度だけからみて、3%以上のものをゴチャックで示したが、中学生により多く出現するものとしては、番号で

49,50,57,58,59,61

などがあり、高校生により多いものとして、

1,2,25,33,34

などがあること。また、性別でみると、男子に多いものとして、

2,(高校), 25,34(高校), 41,42,58(中学),
61(中学), 64(中学)

があり、女子に多いものとして、

19,21,35(中学), 37(高校), 53,55(中学)
がみられる。

以上の試作テストについては、信頼性および妥当性のチェックが組織的に行なわれていないので、この点大きな問題が残っているが、冒頭に掲げたような目的を達する見込みはかなり有望であると考えられる。

文献

- 1) 続有恒、質問紙調査法に関する研究（II）—無応答の分析—「心理学研究」24（1953）226～238
- 2) 続有恒、適性「中公新書」35（1964）155～161

反応パターンの解釈によるパーソナリティー検査の試み

表3

反応パターン別出現頻度

番号	6つの項目についての反応パターン						中学生		高校生		女子		男子	
	第一項目	第二項目	第三項目	第四項目	第五項目	第六項目	頻度	比率(%)	頻度	比率(%)	中学	高校	中学	高校
											中学	高校	中学	高校
1	A	A	A	A	A	A	10	2.60	37	5.18	11	10	27	
2	A	A	A	A	A	B	6	1.56	24	3.36	1	4	5	20
3	A	A	A	A	B	A	5	1.30	7	0.98	1	1	4	6
4	A	A	A	A	B	B	4	1.04	8	1.12	1	1	4	7
5	A	A	A	B	A	A	5	1.30	6	0.84	2	5	4	4
6	A	A	A	B	A	B	3	0.78	11	1.54	1	2	2	9
7	A	A	A	B	B	A	0	0.00	3	0.42	1			2
8	A	A	A	B	B	B	0	0.00	0	0.00				
9	A	A	B	A	A	A	11	2.86	21	2.94	1	6	10	15
10	A	A	B	A	A	B	5	1.30	16	2.24	1	2	4	14
11	A	A	B	A	B	A	6	1.56	11	1.54	1	1	5	10
12	A	A	B	A	B	B	5	1.30	9	1.26		1	5	8
13	A	A	B	B	A	A	1	0.26	5	0.70		1	5	
14	A	A	B	B	A	B	1	0.26	1	0.14		1	1	
15	A	A	B	B	B	A	2	0.52	7	0.98	1		2	7
16	A	A	B	B	B	B	0	0.00	2	0.28			2	2
17	A	B	A	A	A	A	14	3.64	29	4.06	4	16	10	13
18	A	B	A	A	A	B	7	1.82	8	1.12	2	1	5	7
19	A	B	A	A	B	A	10	2.60	13	1.82	3	9	7	4
20	A	B	A	A	B	B	1	0.26	2	0.28		1	1	1
21	A	B	A	B	A	A	4	1.04	11	1.54	3	7	1	4
22	A	B	A	B	A	B	2	0.52	6	0.84		2	2	6
23	A	B	A	B	B	A	3	0.78	5	0.70	1	2	2	3
24	A	B	A	B	B	B	0	0.00	2	0.28	1	1		1
25	A	B	B	A	A	A	5	1.30	22	3.08		6	5	16
26	A	B	B	A	A	B	2	0.52	7	0.98		1	2	7
27	A	B	B	A	B	A	3	0.78	11	1.54		1	3	10
28	A	B	B	A	B	B	2	0.52	5	0.70		2	2	5
29	A	B	B	B	A	A	4	1.04	9	1.26	1	1	3	8
30	A	B	B	B	A	B	1	0.26	1	0.14		1	1	1
31	A	B	B	B	B	A	2	0.52	5	0.70	1	1	1	4
32	A	B	B	B	B	B	1	0.26	3	0.42	1			3
33	B	A	A	A	A	A	9	2.34	35	4.90	6	13	3	22
34	B	A	A	A	A	B	3	0.78	22	3.08		2	3	20
35	B	A	A	A	B	A	8	2.08	7	0.98	3	2	5	5
36	B	A	A	A	B	B	4	1.04	7	0.98	1	1	3	6
37	B	A	A	B	A	A	1	0.26	19	2.66	1	7		12
38	B	A	A	B	A	B	1	0.26	10	1.40		2		8
39	B	A	A	B	B	A	3	0.78	7	0.98	1	4	2	3
40	B	A	A	B	B	B	1	0.26	2	0.28	1	1		1

共 同 研 究

41	B	A	B	A	A	A	15	3.90	26	3.64	1	3	14	23
42	B	A	B	A	A	B	16	4.16	25	3.50	1	5	15	20
43	B	A	B	A	B	A	10	2.60	15	2.10	1	4	9	11
44	B	A	B	A	B	B	7	1.82	7	0.98	2		5	7
45	B	A	B	B	A	A	7	1.82	15	2.10	3		4	15
46	B	A	B	B	A	B	9	2.34	11	1.54		1	9	10
47	B	A	B	B	B	A	3	0.78	6	0.84	1	1	2	5
48	B	A	B	B	B	B	6	1.56	3	0.42	1		5	3
49	B	B	A	A	A	A	14	3.64	19	2.66	4	9	10	10
50	B	B	A	A	A	B	13	3.38	14	1.96	3	5	10	9
51	B	B	A	A	B	A	8	2.08	7	0.98		5	8	2
52	B	B	A	A	B	B	4	1.04	9	1.26	2		2	9
53	B	B	A	B	A	A	7	1.82	16	2.24	4	9	3	7
54	B	B	A	B	A	B	5	1.30	9	1.26	2	2	3	7
55	B	B	A	B	B	A	8	2.08	10	1.40	4	4	4	6
56	B	B	A	B	B	B	1	0.26	2	0.28		1	1	2
57	B	B	B	A	A	A	24	6.24	18	2.52	9	4	15	14
58	B	B	B	A	A	B	15	3.90	15	2.10	1	1	14	14
59	B	B	B	A	B	A	15	3.90	10	1.40	3	2	12	8
60	B	B	B	A	B	B	5	1.30	4	0.56		5	4	
61	B	B	B	B	A	A	13	3.38	13	1.82	1	4	12	9
62	B	B	B	B	A	B	8	2.08	6	0.84		1	8	5
63	B	B	B	B	B	A	6	1.56	13	1.82	2	2	4	11
64	B	B	B	B	B	B	10	2.60	7	0.98		1	10	6
計							384		696		81	167	303	529

反応パターンの解釈によるパーソナリティー検査の試み

別表1

6つの項目についての反応パターンとその番号

第一項目	第二項目	第三項目	第四項目	第五項目	第六項目	番 号
A	A	A < B	A < B	A < B	A < B	1
B	B	A < B	A < B	A < B	A < B	2
A	A	A < B	A < B	A < B	A < B	3
B	B	A < B	A < B	A < B	A < B	4
A	A	A < B	A < B	A < B	A < B	5
B	B	A < B	A < B	A < B	A < B	6
A	A	A < B	A < B	A < B	A < B	7
B	B	A < B	A < B	A < B	A < B	8
A	A	A < B	A < B	A < B	A < B	9
B	B	A < B	A < B	A < B	A < B	10
A	A	A < B	A < B	A < B	A < B	11
B	B	A < B	A < B	A < B	A < B	12
A	A	A < B	A < B	A < B	A < B	13
B	B	A < B	A < B	A < B	A < B	14
A	A	A < B	A < B	A < B	A < B	15
B	B	A < B	A < B	A < B	A < B	16
A	A	A < B	A < B	A < B	A < B	17
B	B	A < B	A < B	A < B	A < B	18
A	A	A < B	A < B	A < B	A < B	19
B	B	A < B	A < B	A < B	A < B	20
A	A	A < B	A < B	A < B	A < B	21
B	B	A < B	A < B	A < B	A < B	22
A	A	A < B	A < B	A < B	A < B	23
B	B	A < B	A < B	A < B	A < B	24
A	A	A < B	A < B	A < B	A < B	25
B	B	A < B	A < B	A < B	A < B	26
A	A	A < B	A < B	A < B	A < B	27
B	B	A < B	A < B	A < B	A < B	28
A	A	A < B	A < B	A < B	A < B	29
B	B	A < B	A < B	A < B	A < B	30
A	A	A < B	A < B	A < B	A < B	31
B	B	A < B	A < B	A < B	A < B	32
A	A	A < B	A < B	A < B	A < B	33
B	B	A < B	A < B	A < B	A < B	34
A	A	A < B	A < B	A < B	A < B	35
B	B	A < B	A < B	A < B	A < B	36
A	A	A < B	A < B	A < B	A < B	37
B	B	A < B	A < B	A < B	A < B	38
A	A	A < B	A < B	A < B	A < B	39
B	B	A < B	A < B	A < B	A < B	40
A	A	A < B	A < B	A < B	A < B	41
B	B	A < B	A < B	A < B	A < B	42
A	A	A < B	A < B	A < B	A < B	43
B	B	A < B	A < B	A < B	A < B	44
A	A	A < B	A < B	A < B	A < B	45
B	B	A < B	A < B	A < B	A < B	46
A	A	A < B	A < B	A < B	A < B	47
B	B	A < B	A < B	A < B	A < B	48
A	A	A < B	A < B	A < B	A < B	49
B	B	A < B	A < B	A < B	A < B	50
A	A	A < B	A < B	A < B	A < B	51
B	B	A < B	A < B	A < B	A < B	52
A	A	A < B	A < B	A < B	A < B	53
B	B	A < B	A < B	A < B	A < B	54
A	A	A < B	A < B	A < B	A < B	55
B	B	A < B	A < B	A < B	A < B	56
A	A	A < B	A < B	A < B	A < B	57
B	B	A < B	A < B	A < B	A < B	58
A	A	A < B	A < B	A < B	A < B	59
B	B	A < B	A < B	A < B	A < B	60
A	A	A < B	A < B	A < B	A < B	61
B	B	A < B	A < B	A < B	A < B	62
A	A	A < B	A < B	A < B	A < B	63
B	B	A < B	A < B	A < B	A < B	64

共同研究

別表2

番号	知的水準上	知的水準中	知的水準下
1	新しいことを開拓していくうとするところはいいが、そのユニークなアイディアを実現するよう堅実にやっていきなさい。	ときどきいい考えが浮ぶのはいい点だ。しかしもう少し基礎がためをしっかりやること。	劣等感があまりないところがいい点です。今後なにごとも着実にやっていきなさい。
2	ある1つのことにめぐまれた才能があるのを鼻にかけて、何ごとも思いつきだけでかたづけたために結局落伍者になった人がいます。あなたはその人に似ていませんか。	君のヒラメキ程度では落語にもならん。	興味の広いところはいいけれどもそれが浮気になつたらいいところなし。
3	ただ心配なことは、独創性がひとりよがりにならなければよいのだが……。	君の力ならもっともっとやれそうなのに、案外ひがみっぽさのために損をしているではありませんか。	自分でやろうと思ったことをしっかりやりなさい。途中で他のことを思いついたらメモしておきなさい。
4	才にまかせて策略ばかり考え、しかも自信過剰なので思わぬ落し穴に落ちそうです。	次から次と何かわるだくみをし、しかも、その知恵が自慢だ。結果にちゃんと出ています。	次から次と何かいたずらばかり考えて、人の言うことはなかなかきかない。そうじゃありませんか。
5	きみについて1つだけ心配なのは理科系の基礎固めがどうかなということです。	君の希望を現実させるためには、いくら努力しても、しぐれることはない。	本当に根氣があるのなら、今までいいでしょう。
6	きみは集中・堅実型なのだから、その道の第一人者になるためには焦点をしっかりとしほりなさい。	文科的なものの中で、もうすこしほって努力を生かしなさい。	みんなから認められるだけの力はあります。そのためには人まねをせず、これはと思ったことをやり通しなさい。
7	頭もいいし、根気もあり立派だと思います。そのまま着実に歩んで下さい。	先生や親の言うことをきいて根気よく努力しているところは立派です。そのまま進みなさい。	非常にいい線をいっています。そのままの努力を重ねなさい。
8	本当の自分は何かということを考えないと、自分で自分をだますようなことになります。	多少の危険をおかしたいならば、まず危険の確率を計算しなさい。	あなたの将来に地道に努力するというところからだけ開けてきます。
9	新しいことを開拓していくうとするところはいいが、そのユニークなアイディアを実現するように、堅実にやっていきなさい。	基礎固めの苦労を経てこそ、はじめて君のアイディアが実をむすぶようになる。	劣等感の少ない所はよろしい。今後、何事も堅実にやるようにしなさい。
10	ある1つのことにめぐまれた才能を鼻にかけて、何事でも思いつきだけでかたづけたため、結局落伍者になった人がいます。あなたはその人に似ていませんか。	一つのことにこれほど執着できるからといって、簡単に巾を広げられると考えるのは、独りよがりではないか。	興味の広いところはいい、ただそれが浮気になつたらいいところなし。
11	あなたの思いつきを本当の独創にするには、しっかりした土台が必要です。	あなたはやりたいことをとことんやりたい人だから、短時間集中繰り返し勉強(interval training)でいきなさい。	自分でやろうと思ったことをしっかりやりなさい。途中で他のことを思いついたら、メモしておきなさい。
12	才にまかせて策略ばかり考え、しかも自信過剰なので思わぬ落し穴に落ちそうです。	次から次と何かわるだくみをし、しかも、その知恵が自慢だ。	つぎからつぎと何かいたずらばかり考えて、人の言うことはなかなかきかない、ちがいますか。
13	人の上に立つためには、社会についての勉強が大切です。	持ち前の努力を活かせば、君の希望は実現するでしょう。	君の根気が本当なら、今までいいでしょう。
14	集中型なのに、いろいろの面で人の上に立ちたいと思うのだから、もう少し文科系の勉強もしない。	理科的なものの中で、なおしほって努力を生かしなさい。	みんなから認められるだけの力はある。そのためには、人まねをせず、これはと思ったことをやり通しなさい。

反応パターンの解釈によるパーソナリティー検査の試み

15	頭もいいし、根気もあり、立派だと思います。そのまま着実に歩んで下さい。	先生や親のいうことをきいて、根気よく努力している所は立派です。そのまま進みなさい。	非常にいい線をいっています。そのまま努力を重ねなさい。
16	きみは興味が理科方面に偏っていて努力型だ。あなたぐらいの知能があれば、それだけでものになるのだから余計なことは考えるな。	「いろんなことをやろうか、ちょっと冒険をしよう」などということは考えるな。	君の将来は地道に努力するというところからだけ開けてきます。
17	能力はあるのだから、嫌いなことでも逃げずにがっちりと取り組みなさい。	よくいえば堅実といえるのですか悪くして楽をすることばかり考えている、ということになってはいけません。	好きな事にうちこめるようになれば、ほかの能力も生きてきます。
18	能力はすぐれているけれども巾は狭いようです。あまりあれもこれもということは考えずに頑張りなさい。	堅実さ、手軽さこそは最も大切にしなければいけない。	少し落ちつきが欠けるようですが明るい人柄を生かしなさい。
19	理科系の科目が嫌いだというけれども、あんがいつまらないこと（たとえば、先生が嫌いだとか、数学に強い兄弟がいるとか）が原因ではないでしょうか。もっと自分を大切にしなさい。	「力の割には興味が狭いのに、苦労もせずに、コツコツうまいことをしよう」というような人に思えますか……。	堅実にいこうとするのはいい。いやなこともがまんしなさい。
20	自分の才気を鼻にかけ、口先だけで人を踊らせて甘いしるすをおうというずるい根性があなたの不幸のもとにならなければいいが…。	思いつきだけで努力もせず、それで安全にいこうと思うのはどうだい無理だ。	健康にもよいか新聞配達を1年続けてみなさい。それが出来るようなら見込みがある。
21	頭もいいし、努力もするんだが、嫌いな科目も堅実にやっておきなさい。	君のいいところは、じみなところなんだからあまり表にでるようなことは考えない方がいい。	好きなことづつに打ち込んで、間違いないように努力しなさい。
22	あなたの力なら、十分指導的な役割が果せます。	もう少し、実現の可能性のある目標を立てなさい。	自分のやれることをじっくりやることが大事で、あまりまわりの人のいうことに気をとられないようにしなさい。
23	文科方面にむく才能もあるし、性格も適しています。欲をいえば指導性がもう少しほしいところです。	今ままをのばす方がいいでしょう。	今ままをのばせばいいでしょう。
24	特異な才能を生かすなら努力しない。ただあまり凝り固まると、その才能が十分に生かしきれなくなります。嫌いな科目も普通程度にやっておきなさい。	好きなところを地道にやっているところは結構ですが、凝りすぎないよう気をつけなさい。	一人でこつこつ努力するところは立派です。
25	能力はあるのだから、嫌いなことでも逃げずに、がっちりと取り組みなさい。	よくいえば堅実といえますが、楽をすることばかり考えていることになってはいけません。	好きなことにうちこめるようになれば、他の能力も生きてきます。
26	能力はすぐれているけれども、巾が狭いようです。あまりあれもこれもということは考えずに頑張りなさい。	せっかく好きなところがハッキリしているのだから、それを堅実に手堅くやれませんか。	少し落ちつきが欠けるようですが明るい人柄を生かしなさい。
27	文科系の科目が嫌いだというけれど、あんがいつまらないこと（たとえば、先生が嫌いだとか、社会に強い兄弟がいるとか）が原因ではないでしょうか。もっと自分を大切にしなさい。	堅実にいこうとするのは非常にいい、しかし、変な思いつきに頼るな。	堅実にいこうとするのはいい、いやなこともがまんしなさい。
28	裏にまわって責任回避ばかりしていると、せっかくの能力もあなたの不幸の原因となる。	思いつきだけで安全にいこうとするのは、どだい無理だ。	健康にもよいか新聞配達を1年続けてみなさい。それができるようなら見込みがある。

共 同 研 究

29	頭もいいし努力もするんだから、嫌いな科目も堅実にやっておきなさい。	君のいいところは地味で堅実なところである。その線でいけば自然人の表に出ることになるでしょう。	好きなこと一途に打ち込んで間違いないのないように努力しなさい。
30	きみの力なら十分指導的な役割が果せる。	もう少し実現可能性のある目標をたてなさい。	自分のできることをじっくりやることが大事で、あまりまわりの人についてことに気をとられないようにしなさい。
31	理科方面にむく才能もあるし、性格も適しています。欲をいえば指導性がもう少しほしいところです。	今ままをのばす方がいいでしょう。	今ままをのばせばいいでしょう。
32	特異な才能を生かすよう努力しない。ただあまり凝り固まると、その才能が十分生かしきれなくなります。嫌いな科目も普通程度にはやっておきなさい。	好きなところを地道にやっているところはかう。あれこれ欲を出すのは禁物。	一人でコツコツ努力するところは結構です。
33	才気活発なところが良いのだが、その才に溺れないよう用心が必要。	能力の巾はひろいから、あとは努力次第だ。	皆から好かれるといいい点を大事にしていきなさい。
34	頑張りが生かされさえすれば言うところはないのですが……。	気が多くて移り気なところが気がかりです。	失敗を生かす工夫も大事です。
35	力があるので何にでも手を出すけども、しっかりと焦点を決めることが大事です。	自分の思いつきだけで決めないで客観的に判断してくれる人の指示に従いなさい。	自分の欠点を知られても恥づかしくないような指導者を見つけることが大事です。
36	きみはいろんなことがよくできて頭もいいけれど、もう少し他の人のことも考えるようにしなさい。	興味も広くて、いい考えもでるところはいいがそれが一人よがりになら問題だ。	他の人がやりよいように世話をしてもやろうとするところは大変結構です。そこをのばしなさい。
37	何でも一応はできるんだから、今後はきみの根気を生かして1つのことを徹底的にやりなさい。	頭の回転の速さにあこがれてはいませんか。それよりも、いい指導者の意見をきいて根気のよさを活かしなさい。	牧野富太郎という偉い植物学者のことを先生にきいてみなさい。
38	そのままで順調に成長されることを祈る。	きみの努力は買う。しかし同時にあれもこれもというのは無理でないか。	君は努力型なのだから堅実にいけばよろしい。
39	きみの性格と希望とがピッタリしない。まじめに答えたとしたらアドバイスのしようがない。	目立たないけど、根気づよくやれるのだから、何か一つのことをやることが自分を生かす道です。	一つのことをこつこつと努力してやるところは非常に立派です。
40	今ままをのばせばいいでしょう。	あなたのよいところは、こつこつと堅実にやるところです。そこを大事にしなさい。	人の表に立たないで、一つのことをやり抜く人は今の世の中でも大事です。
41	浮気はやけどのもと。才気活発というところは良いけれど才に溺れないよう用心しなさい。	能力の巾が広いから、好きなことを中心に考える。後は努力次第。	みんなから好かれるといい点を大事にしていきなさい。
42	失敗を生かす工夫も大事です。	気が多くて移り気なところがとても気がかりです。	持久力がつけば「鬼に金棒」
43	力があるので何にでも手をだすけれどもしっかりと焦点を決めることが大切です。	思いつきで決心しないで、客観的に判断してくれる人の指示に従いなさい。	自分の欠点を知られても恥づかしくないような指導者を見つけることが大事です。
44	きみはいろいろなことがよくできて、頭もいいけれど、もう少し他の人のことも考えるようにしなさい。	いろいろなところに興味があって、いい考えもでるところはいいのだから、人にやらせることを考えないで、自分で責任をもってやりなさい。	みんながやりよいように世話をしてもやろうというところは大変結構です。そこをのばしなさい。

反応パターンの解釈によるパーソナリティー検査の試み

45	きみは能力もあるし、性質もいい。しかも本当に何か一つのこと にしぼりたいのなら基礎的な方面に進んだらいいでしょう。	一度にあれもこれも片づけようなどと考えないところがいい。頭の回転の速いだけの人なんか大したことではない。	牧野富太郎という偉い植物学者のことを先生にきいてみなさい。
46	そのまま順調に成長されんことを祈るや切。	きみの努力は買う。しかし同時にあれもこれもというのは無理ではないか。	君は努力型なのだから、堅実にいく方がいい。
47	きみの性格と希望とがピッタリしない。これがまじめな答えだとしたら、アドバイスのしようがない。	目立たないけど根気づよくやれるのだから、何か一つのことをやることが自分を生かす道です。	一つのことをこつこつ努力してやるところは非常に立派です。
48	今までのばせばいいでしょ。	あなたのよいところは、こつこつ堅実にやるところです。そこを大事にしなさい。	人の表に立たないで、一つのことをこつこつとやり抜く人は、今の世の中でも大事です。
49	他のものは「4」程度でいいから何か一つ「5」以上の誰にも負けない、といったものを作ること。	「損もせず、苦労もせずに、見場がいい、一つのことをノンビリやりたい」てなこといってはダメですぞ。	人のたのみが断われない性分はいい。しかし、何でもいいから「自分はここが専門だ」というところを作りなさい。
50	堅実さを大事にするあまり、あなたのすぐれた思いつきが、ただの思いつきに終ってしまいます。それが惜しい。	着実に安全にうまいことしようというにしては気が多すぎる。	十分考えて間違いなくいきたいということが君のよい点だから、それを徹底させなさい。
51	21世紀は秘書官の時代です。	あなたの能力は女房役にあります。だけど根気が加われば、ヒラメキも生きてきます。	君の素直さに根気が加われば言う所なし。
52	あなたには元来手堅い方ですから一つつかたづけていきなさい。	Slow but steady をモットーにしなさい。	Slow but steady をモットーにしなさい。
53	友達の世話を誠意をもってしているようなあなたの全てが生きてくる。	適当に野心をもっているところはいい。だけどあまりそれにこだわりすぎて「自分だけよければいい」ということにならないように。	人知れず地道に一つのことをこつこつとやっていくのが君のいいところです。
54	いろいろなことをやりたいですが、重い軽いの差はあるはずです。	堅実で努力をするところはいい。目標をせいぜい一つか二つにします。	堅実で努力をするところはいい。目標を一つにしなさい。
55	史上最高の女房役になれます。	今まで結構です。今後もあなたがよい先生にめぐりあえることを祈ります。	先生さえよければ心配なし。
56	これはと思うところに焦点をしぼって、あなたの着実さを生かしなさい。	何事にも堅実にやっているところは結構です。あなたのねばりを生かしなさい。	あなたのねばりを生かしなさい。
57	他のものは「4」程度でいいから何か一つは「5」以上の誰れにも負けないものを作りなさい。	「損もせず苦労もせずにみばがいい。一つのことをのんびりやりたい」てなこといっているとダメですよ。	人のたのみがことわれないところはいいとこだから、何でもいいから「自分はここが専門だ」というところをつくりなさい。
58	堅実さを大事にするあまり、あなたのすぐれた思いつきが、ただの思いつきに終ってしまう。それが惜しい。	いいたいことはいろいろあるけれども、何よりも移り気と欲の深さですね。	十分考えて間違いなくいきたいということが、あなたの良い点だから、それを徹底させなさい。
59	21世紀は偉大な秘書の時代です。	一つにしぼって、堅実にいくのがいい。下手な思いつきはベースを乱す。	一つにしぼって堅実にいくのがいい。下手な思いつきはベースを乱す。
60	あなたは元来、手堅い方ですから一つつかたづけていきなさい。	なぜ、亀がうさぎに勝てたのかよく考えてみましょう。	根気さえあればいうところなし。

共 同 研 究

61	きみの能力も性質も、自分だけを考えているのではないのなら本当に生きてくる。	よくいえば野心を持っているといえるが、そのためには「人のことは忘れていた」ということになってしまは、悪い点になってしまう。	地道に一つのことをこつこつとやりつづけるのが君のいいところです。
62	いろいろなことをやりたいようですが、重い軽いの差はあるはずです。	堅実で努力をするところはいい。目標をせいぜい一つか二つにしなさい。	堅実で努力をするところはいい。目標を一つにしなさい。
63	最高の女房役。	今まで結構です。その上、信頼できる相談役があればいいことはありません。	先生さえよければ心配なし。
64	これはと思うころに焦点をしづって、あなたの着実さを生かしなさい。	何事にも堅実なところは結構です。「二兎を追うものは一兎を得ず」ということがあります。	あなたのねばりを生かしなさい。